



5月号

令和8年4月30日

横浜市立東中田小学校

校長 飯島 明良

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

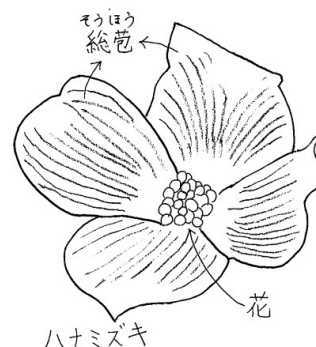
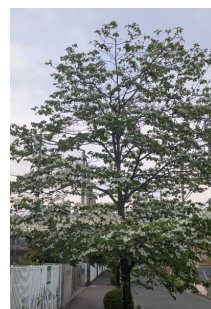
ハナミズキ

校長 飯島 明良

さわやかな風が校舎を吹き抜ける、過ごしやすい季節となりました。その風に誘われるように、朝、門で迎える子どもたちの装いも軽やかになってきています。

自宅から最寄りの駅に向かうまでの街路樹に、ハナミズキの木があります。毎年、桜と相談しているのかしらと思ってしまうほど、桜が咲き終わる頃にちょうど咲き始め、淡いピンクや白の花で街を明るく彩ってくれています。ハナミズキの花言葉には、「感謝」「永続性」などがあるそうなのですが、毎朝その花に癒やされている私にとっては、こちらの方こそ「感謝」です。

ハナミズキについて少し調べてみました。ハナミズキ(花水木)は北米原産の落葉高木で、4月中旬から5月上旬に花が見ごろとなる他、秋には赤い実や紅葉も楽しめるので、庭木や街路樹として多く植えられているそうです。一見花びらのように見える部分は、じつは葉が変化した「総苞(そうほう)」と呼ばれるもので、実際の花はその中央に集まっている小さな粒状の部分だそうです。



4月14日(火)、校庭にて「1年生を迎える会」が行われました。入場前は少し緊張する様子も見えた1年生でしたが、6年生に手をつないでもらったり寄り添ってもらったりしながら入場する頃には、笑顔がたくさん見られるようになっていました。クイズや、ゲームをしたり、東中田小学校のキャラクターである「ひなぼん」のプレゼントをもらったり、2年生から6年生のみんなとたくさんかかわっていくうちに、1年生の笑顔はさらに増えていきました。この日は、1年生から6年生の全学年が今年度初めて一緒に集まった記念の日。すてきなスタートの日になりました。

「2年生から6年生と一緒にいるから大丈夫だよ。」入学式で、1年生の子たちに伝えたことの一つです。この日の1年生、そして2年生から6年生の様子は、ハナミズキのようでした。ピンクや白にきれいにかがやく2年生から6年生の「総苞」に包まれた、中央の1年生の「花」。スタートしたばかりの1年生の学校生活ですが、2年生から6年生とのかかわりが「大丈夫」の土台の一つとなるよう、これからも様々なペア学年での活動やたてわり班での活動を支援してまいります。

そして、1年生から6年生の子どもたちが安心して「花」としてかがやけるよう、まわりを包む「総苞」のように教職員一同引き続き支援してまいります。ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自らががやく、ともにかがやく